令和４年９月３０日

東京南シートメタル工業会
会員各位

東京南シートメタル工業会
事務局

＜関東経済産業局より情報共有＞支援策情報等について

拝啓　秋冷の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は工業会運営に特別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
早速ではございますが、大田工連から支援策情報が入りましたので、ご案内いたします。
よろしければご活用ください。

敬具

記

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

■1.【開催案内】内閣府・経産省共催　自治体×企業 ビジネスマッチング会を開催します【地域課題はビジネスチャンス！　企業版ふるさと納税も活用できる！】（経済産業省・内閣府）

経済産業省は、内閣府と共催で、「自治体×企業 ビジネスマッチング会」を開催いたします！
地域・社会課題が山積するなか、自治体の財政、マンパワーが不足しています。こうした状況を改善するには、企業と連携・共創した、双方が win-win となるプロジェクトの創出が重要です！
また、プロジェクトの創出にあたり、企業版ふるさと納税は効果的なツールとなります！
今回は 14 の自治体が、企業と連携・共創によって解決したい地域課題についてプレゼンテーションを行います。
自治体と連携・共創し地域課題をビジネスで解決したい企業様、企業版ふるさと納税の活用をご検討されている企業様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

【開催概要】
開催日時：2022 年 10 月 18 日（火曜日）13 時 30 分～16 時 30 分（予定）
開催方法：オンライン（Zoom）
参 加 費 ：無料
詳　　細：
https://www.meti.go.jp/policy/sme_chiiki/chiiki_kenin_kigyou/event/2021/20221018.html

【申込み方法】
下記よりお申込みください。
https://cpriver.jp/seminar/detail/154

【本イベントの特徴】
・磨き上げられた自治体プレゼン
登壇自治体は審査を経て選ばれた自治体であるため、官民連携・共創に意欲的です。
特に、本イベントで 10 分間の登壇を行う6自治体については、民間企業にもご協力いただきながら3ヶ月にわたり「プレゼンの磨き上げ」を行いました。
・講演内容が充実
経済産業省大臣官房臨時専門アドバイザーの小坪拓也氏による「地域課題解決に向けたマッチングについて」の講演や、内閣府による「企業版ふるさと納税制度概要」の説明があるため、自治体との連携・共創につながる機会としてお役立ていただけます。

・内閣府・経済産業省の共催
企業版ふるさと納税を推進する内閣府と、地域課題をビジネスで解決する取組を推進する経済産業省が連携しており、企業版ふるさと納税の活用や、官民連携・共創による新たなプロジェクトの創出など、幅広い形でのマッチングが可能です。
【プログラム】
13:30 開会
13:35 趣旨説明／イベント参加企業へのご挨拶 経済産業省 地域産業基盤整備課長
向野陽一郎 氏
13:40 地域課題解決に向けたマッチングについて 企業版ふるさと納税コンサルタン
ト 小坪拓也 氏
13:50 企業版ふるさと納税制度概要説明 内閣府 地方創生推進事務局 参事官補佐
塗師木 太一 氏
13:55 協力企業の取組紹介
14:05 地方公共団体プレゼンテーション(1) 10 分×6 地方公共団体（休憩を含む）
15:30 地方公共団体プレゼンテーション(2) 3 分×5 地方公共団体、1 分×3 地方公共
団体
16:00～16:30 コミュニケーションタイム（登壇自治体との意見交換）
【登壇自治体】
・10 分枠
山形県西川町、茨城県かすみがうら市、奈良県黒滝村、愛媛県四国中央市、熊本県高森町、沖縄県恩納村
・3 分枠
北海道三笠市、長野県白馬村、大阪府枚方市、大阪府泉佐野市、鳥取県鳥取市
・1 分枠
静岡県河津町、岡山県赤磐市、山口県萩市
※登壇自治体に関しては、全自治体で企業版ふるさと納税による寄付の受領が可能となっております。
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
■2.【ご案内】中小企業のみなさまの環境改善への取組推進に資する「専門家相談事業」を実施します
本事業は、生産工程の環境対策を図ろうとする中小企業に対し、専門家との面談を実施し、適切な助言を行うことにより、中小企業の生産工程の環境改善に寄与することを目的とします。
■相談する専門家
以下の環境対策に関する専門的知識と実務経験を有する者を、知識経験の分野ごとに登録し、中小企業が生産工程の環境対策を図る上で必要な課題の解決に向けて適切な相談・アドバイスを行います。
1.「工業塗装」の各種環境対策に関する相談・アドバイス
例：溶剤塗装に伴い発生する VOC（揮発性有機化合物）の削減・処理費用低減方策、塗料スラッジの減容化・有効利用方策／等
2.「産業洗浄」の各種環境対策に関する相談・アドバイス
例：溶剤による洗浄時に発生する VOC（揮発性有機化合物）の削減・処理費用低減方策、バレル研磨の脱脂時に発生する排水のCOD・BOD低減方策／等
3.「排水処理」の各種環境対策に関する相談・アドバイス
例：排水処理の最適化、凝集薬剤・凝集条件・凝集処理装置の最適化、排水からの有用資源回収方策／等

4. 生産工程全般における上記環境対策に関する相談・アドバイス
※専門家からの助言・アドバイスは、上記の例に限定されることなく受けられます。中小企業のみなさまが抱えている様々な課題に対応できるよう、相談を実施する専門家を手配いたします。
■相談対象事業者
・広域関東圏（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県（1都10県））に事業所又は工場が所在する中小企業（※）のうち、特に「工業塗装」「産業洗浄」「排水処理」について環境負荷低減または環境課題解決のための専門家相談を希望する製造業を対象といたします。相談は、原則、オンライン会議で実施。
※中小企業：資本金の額又は出資の総額が 3 億円以下の会社又は常時使用する従業員の数が 300 人以下の会社
■相談企業の選定方法
お申込みは先着順に受け付け、申込書に記載された「希望する相談・アドバイスの分野」及び「環境対策で困っていること」の内容から、20 社程度事務局にて選定。必要に応じて事前ヒアリング（オンライン会議）を実施して相談企業を 10 社程度選定。
■事業実施機関
2022 年 9 月下旬から 2023 年 1 月末まで
■詳細サイト（参加申込み）
https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/recycle/r4_expert_consultation.html
■お問合せ先
関東経済産業局　資源エネルギー環境部　環境・リサイクル課
電話番号：048-600-0292
＝＝
■3.「地域企業×スタートアップの連携による価値創造チャレンジ事業」第２回地域産業創出セミナー（10/5）の開催について（関東経済産業局）関東経済産業局は、株式会社リバネスと連携し、外部連携に意欲的かつ成長志向型の地域企業とスタートアップとの伴走型マッチング支援事業（価値創造チャレンジ事業）を令和2年度より実施しております。
本セミナーは、価値創造チャレンジ事業の一環でスタートアップ企業との連携を通じた地域中堅企業の新規事業創出を目的に、こうした連携実績を持つ地域中堅・中小企業とスタートアップによるトークセッション等を行うものです。
令和4年度第2回目となる今回は、医療用注射針製造技術を有する「栃木精工（株）」と、革新的生体親和性材料「MPC ポリマー」を開発するスタートアップ「インテリジェント・サーフェス（株）」の連携について紹介します。
特に、注射針の表面加工による独自商品開発から、資本提携に至ったことについて、その経緯や乗り越えた課題、今後への期待など、(株)リバネス執行役員の長谷川氏を交えたトークセッションで掘り下げて紹介していきます。
中堅・中小企業をはじめ、企業の成長支援に携わる多くの皆様の御参加を心よりお待ちしております。
＜HP＞
https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/seizou/startup_challengejigyo.html
■概要
（1）日時：2022 年 10 月 5 日（水）16:00-17:00
（2）開催形式：オンライン開催
（3）対象：中堅・中小企業、自治体、産業支援機関、大学、金融機関など

（4）参加費用：無料
■申込フォーム
委託先（株）リバネスのサイトよりお申込みください。
ログイン後、「参加募集中のイベント」＞「地域産業創出セミナー」へとお進みください。
https://id.lne.st/login?p=project%2Flocal_industry_creation_seminar%2Fregist%2Fbasic_info%2F1&type=login
※上記ウェブサイトの運用については、関東経済産業局が（株）リバネスに委託して実施する事業の一環として行うものであり、セミナーの申込みに当たっては事務局（リバネス）のIDを取得（無料）していただくことが必要です。
※当ウェブサイトにて収集する個人情報の取扱等については、関東経済産業局のプライバシーポリシー及び株式会社リバネスのプライバシーポリシーに準じています。
■プログラム（予定）
（1）趣旨説明（16:00-16:10）
　関東経済産業局、株式会社リバネス
（2）トークセッション（16:10-16:50）
　・テーマ：「医療機器を受託開発する中堅企業が、
　　生体模倣技術スタートアップとの連携で独自商品開発を開始」
　・パネラー：栃木精工株式会社　代表取締役社長　川嶋　大樹　氏
　・パネラー：インテリジェント・サーフェス株式会社　代表取締役　切通　義弘　氏
　・モデレーター：株式会社リバネス　執行役員 CMO　長谷川　和宏
（3）質疑応答（16:50-17:00）
■お問い合わせ先
（事務局）
株式会社リバネス　製造開発事業部
担当：伊地知、内山
住所：東京都新宿区下宮比町 1-1-4　飯田橋御幸ビル 5 階
TEL：03-5227-4198
E-mail：ijichi@lne.st
関東経済産業局　産業部　製造産業課
担当：中村、降矢
TEL：048-600-0313
E-mail:s-kanto-seizou@meti.go.jp
■御参考
（1）価値創造チャレンジ事業について（関東経済産業局 HP）
https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/seizou/startup_challengejigyo.html
（2）令和2年度価値創造チャレンジ事業のマッチング事例
https://www.kanto.meti.go.jp/press/data/20210406_startup_renkeijirei.pdf
（3）令和3年度価値創造チャレンジ事業のマッチング事例
https://www.kanto.meti.go.jp/press/data/20220413_startup_renkeijirei.pdf
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
■4.「フードテックコミュニティ発！ベンチャー企業ミートアップ」の開催について（関東経済産業局）
関東経済産業局では、関東財務局、中小機構関東本部と連携し、地方の成長意欲の高いベンチャー企

業に対して、東京圏のベンチャーキャピタルや大企業等とのネットワーク構築支援を行っております。
当局では、昨年度末からフードテック分野の支援に取り組んでいます。
具体的には、大手・スタートアップを中心に取り組みが進む東京圏と地域ごとに特色ある食品関連企業が立地する広域関東圏を所管する強みを活かし、エリア・業界・業種を問わず食に関心を持つプレイヤーが集まり、国内外の食の社会課題解決の促進や地域発の新しい製品・サービスの発信に向けたきっかけを作る場として、昨年度末に「フードテックコミュニティ」を立ち上げました。
今回のミートアップでは、関東地域のフードテック分野のベンチャー企業 4 社が資金調達や協業先の発掘などを目的にビジネスプランを発表します！
事業内容に興味のある方、業務提携、支援等をご検討いただける方々のご参加をお待ちしております。
＜HP＞
https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/venture/4fy_venture_meetup.html
■概要
（1）開催日：2022 年 10 月 12 日（水）14:00～15:20
（2）形式：オンライン開催
（3）プログラム：
・当局のフードテック関連事業について
・ベンチャー企業によるピッチ（ピッチ 10 分＋質疑応答 5 分）×4 社
■登壇企業・テーマ・登壇目的
（1）株式会社エコロギー（東京都新宿区）
テーマ：未利用資源コオロギからつくる世界ーサステナブルな食の未来
登壇目的：資金調達、業務提携、販路拡大、共同研究
HP：https://ecologgie.com/
（2）株式会社 Closer（茨城県つくば市）
テーマ：食品工場の包装箱詰め作業を省人化する
筑波大 AI ロボティクスベンチャーCloser
登壇目的：資金調達、業務提携、販路拡大
HP：https://close-r.com/
（3）株式会社 MISOVATION（東京都中央区）
テーマ：味噌汁で世界の予防医療にイノベーションを起こす
登壇目的：業務提携、販路拡大
HP：https://misovation.com/
（4）株式会社ミートエポック（神奈川県川崎市）
テーマ：菌が世界の食を救う 発酵 SDGs
登壇目的：資金調達、業務提携、販路拡大
HP：https://www.meatepoch.com/
■発表概要等の詳細
以下 URL からご覧いただけます。
https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/venture/data/4fy_venture_meetup_36.pdf
■申込フォーム【10/10（月）17：00 締切】
https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kanto01/foodtech_meetup
■お問い合わせ先
関東経済産業局 産業技術革新課

担当：鈴木・福田
TEL：048-600-0422
Mail：kanto-startup@meti.go.jp